

湖国 食事

2021. 7.17(土) - 11.21(日)

会場 | 滋賀県立琵琶湖博物館 企画展示室

主催 | 滋賀県立琵琶湖博物館
滋賀の食事文化研究会

「くいじ」とは、食事のことを表す滋賀の古い言葉です。琵琶湖をぐるりと山々が取り囲んだ湖国、滋賀では、湖・田畑・野山からの恵みをおいしく食べたり、長く保存したりする知恵が受け継がれてきました。滋賀の自然環境や地理的・歴史的背景と深く結びついた食事文化です。

滋賀の食事文化研究会は、この地で受け継がれてきた食にまつわる様々な事柄を地域の人々から学び、記録し、

伝える活動を30年にわたり続けてきました。その活動成果を広く知って頂き、これからの滋賀の食事を皆で考えていくために、本企画展示を琵琶湖博物館で開催します。

湖国の食事のいまとこれからをつくるのは、そこに暮らすわたしたち。湖国で育まれてきた食材と、それを生かす知恵と技。その豊かさに触れ、生活に取り入れるきっかけとなれば幸いです。



飯漬け前の塩切りぶな



桶に漬けられる日野菜



琵琶湖に運ばれる神饌／
日吉山王祭礼図屏風(部分・当館蔵)

Events

シンポジウム

未来を醸す^{かも}～湖国の食事文化

7月31日(土) 13:30～16:00 滋賀県立琵琶湖博物館 ホール/オンライン配信

きょう何を食べましたか? 体を、地域を、未来をつくる「食」。伝統食・地産食を手がかりに、湖国の「食」のさまざまな担い手たちと、よりよい未来の醸し方を探ってみませんか?

パネリスト: 中村清作氏(琵琶湖の漁師)、富田泰伸氏(富田酒造蔵元杜氏)、堀越昌子氏(滋賀の食事文化研究会) 他

コーディネーター: 三宅貴江氏(「湖国と文化」編集長/滋賀の食事文化研究会)

会場での参加・オンライン参加には、事前申込みが必要です。

当館Webサイトで最新の情報をご確認の上、「しがネット受付サービス」からお申込みください。

「しがネット受付サービス」を利用できない方は、往復はがきに、

- 1) 参加を希望する行事名「未来を醸す～湖国の食事文化」
- 2) 参加者全員の氏名・年齢・郵便番号・住所・電話番号 をご記入の上、

〒525-0001 滋賀県草津市下物町1091 滋賀県立琵琶湖博物館 イベント受付担当 までお送りください。

交流イベント

滋賀の食をめぐる大冒険!

8月1日(日) 10:00～16:30

滋賀県立琵琶湖博物館 企画展示室 他

食をテーマに展示室をめぐるクイズラリー、滋賀の食についての紙芝居や朗読劇などを実施します。滋賀の食事文化研究会の会員と一緒に、大人も子供も滋賀の食について楽しく学びましょう。

主催: 滋賀の食事文化研究会

共催: 滋賀県立琵琶湖博物館

参加には、来館の事前予約と

常設展示・企画展示の観覧券が必要です。

Information

開館時間 | 10:00～16:30 *入館は16:00まで

休館日 | 月曜日(休日の場合は開館)、9/7～10

*7/19・26、8/9・16・23の月曜日は開館いたします

来館に際しては、事前予約が必要です。

新型コロナウイルスの感染拡大状況等により、展示内容や開館スケジュール、時間等は変更になることがあります。必ず当館Webサイトで最新の情報をご確認の上、ご来館ください。

企画展示観覧料金

	個人	団体
小・中学生	150円	120円
高・大学生	240円	190円
大人	300円	240円

常設展示観覧料金

	個人	団体	年間観覧券
小・中学生	無料	無料	—
高・大学生	450円	360円	900円
大人	800円	640円	1,600円

※下記の方は観覧料が免除されます

- 障害者手帳をお持ちの方(障害者手帳の提示が必要)
- 滋賀県に居住する65歳以上の方(証明となるものの提示が必要) ※企画展は有料
- 県内の小学校・中学校・高校・特別支援学校の学校行事(減免申請書の提出が必要)

※企画展示をご覧になるには、別途常設展示の観覧券が必要です。

